

小さな目 大きな視野

「楽しかった学年活動」

第一学年 学年委員
村木仁美・島田美香
赤城 愛・中野智美

一年生になり初めての学年活動を六月四日に行いました。当日は、あいにくの雨にはなりましたが、子ども達もいつも通り元気いっぱい！「早くゲームしたいーい。」と言わんばかりに体育館の中をみんなで走り回っていました。活動内容は、親子で楽しめるドッチビーやじゃんけん列車、ビンゴゲーム等しました。

保護者の皆さんには、あまり馴染みのないドッチビーでしたが、みなさんキャッチが上手！最初は逃げたり投げたりするばかりだった子ども達でしたが、お父さんお母さんたちの見事なキャッチに影響されたのかキャッチに挑戦する子ども達が増えました。対戦相手も女子対男子や、大人対子どもなどさまざまな組み合わせで行ったので楽しめました。久しぶりに体を動かして、いい汗をたくさんかき、笑った後にみんなですべたアイスは格別でした。

今回の活動を通じて子どもの成長を実感し、親子の絆もより深めることができました。準備してくださった倉田先生をはじめ進行をとめてくれた子ども達、ご協力いただいた保護者の皆様全員で作りの学年活動だったので、とても楽しい時間となりました。ありがとうございました。



1年「ゲーム」・3年「木工教室」



夏やさいをうえたよ

二年 山田 りん

わたしたちは、一年生といっしょに夏やさいをうえました。うえたやさいは、ミニトマト、きゅうり、なす、ピーマンです。ポットからはたけにうえるとき、

「早く大きくなあれ。」
といい、ねがいをこめてうえました。

これから、どんどん大きくなっておいしいやさいができると思います。



「学年活動を通じて」

第三学年 学年委員

平林 康佑・本田智典
上村 道子・太田美佳

今年の三年生の学年活動は、木工教室とドッジボールを行いました。木工教室では、天草広域本部の方に来て頂き、クイズ形式などで森林について沢山のことを教えて頂きました。子供達は、「へー」「そうなんだ」と初めて学ぶ内容に興味津々の態度で話を聞く姿が見られました。その後、親子で木棚作りの木工教室作業に移りました。弱音を吐きながらも自分の力で作業に取り組む子供、甘え上手で上手い具合に親を動かす子供、慎重に時間をかけて丁寧に作業を進める子供、器用にどんどん作業を進める子供といった様に作業を通して子供達の個性が見られました。そして全員すばらしい本棚を作りあげ、作り上げた達成感と喜びに満ちた笑顔でいっぱいでした。その横で汗だく安堵感の保護者の表情も最高でした。ドッジボールでは、対戦相手が親になると子供達の本気スイッチに火がつきどうにかして親に勝ちたい一心でしたが、親が全勝してしまいました。今後子供達からの挑戦状を受けていきたいと思っています。とても有意義な時間を子供達、先生、保護者の皆さんと過ごせた事に感謝します。

一学期にがんばったこと

四年 吉田 海

ぼくは、四年生になって「自分が苦手なことにも挑戦する」という目標を立てました。これまでにいろいろなことをがんばってききましたが、六月からは、二十五メートルをクロールで泳ぐことを頑張りました。水に浮く姿勢や息つぎの仕方を一生懸命に練習しました。そして、生まれて初めて二十五メートルをクロールで泳ぐことができました。

これからも「挑戦」する気持ちを忘れずにどんなことにも自分から進んで取り組んでいきたいです。

初めて田植えを経験して

五年 岡田 恋児

ぼくは、五年生になって、初めて田植えを経験しました。実際に田植えをして、苗をそろえて植えることの難しさが分かりました。また、水の管理や除草など、米作りには、たいへんな作業がたくさんあることも知りました。



ぼくは、今まで当たり前のようにして、ご飯を食べていました。でも、実際に田植えをしたり、お米について調べたりしたこととで今までよりも、ずっとご飯をおいしく感じるようになりました。



八月には、稲かりがあります。米作りを手伝ってくださった方々に感謝の気持ちをもって、稲かりもがんばりたいと思います。そして、もちつき大会で、おいしいおもちをたくさん食べたいです。

浦和小学校職員紹介

本年度、浦和小学校に新しく赴任された先生方です。どうぞよろしくお願いいたします。

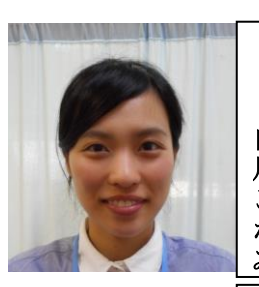
教頭 宮崎 幸男



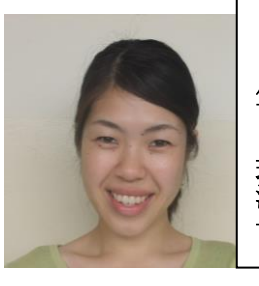
一年 担任 倉田 信子



養護教諭 白川 こなみ



学習指導補助教員 小西 理沙子



三年 担任 山本 美紀



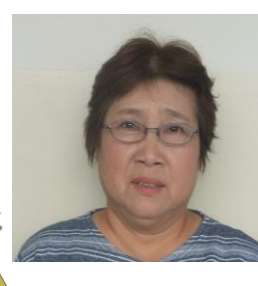
六年 担任 森 常法



技師長 赤城 初美



学校主事 本田 斉子



新人戦大会での活躍

六年 徳井 舞世

私は、ミニバスケットボールの新人戦大会で、三位に入賞できました。準決勝では、本渡北小と戦いました。先生や保護者や地域の方が応援してくださったので、とても勇気が出ました。

この大会を通して、最後まであきらめないことやたくさんの人に感謝することが大切だということを感じました。本渡南小との準々決勝では、最後まで全力でプレーすることができ、一ゴール差で勝つことができました。最後まであきらめない強い気持ちが大助かりでした。また、たくさんの方の応援のおかげで勝ち進むことができたので感謝したいと思います。



集団宿泊教室で学んだこと

五年 上村 美海

私は今回の集団宿泊教室で、二つのことを学びました。

一つ目は、友達と協力することのすばらしさです。ペーロンやオリエンテーリングは、グループでの活動でした。活動中、手や足が痛くなったり、とてもきつくなったりしましたが、みんなで助け合いながらがんばりました。友達の大切さを改めて感じました。



二つ目は、時間や規則を守ることの大切さです。私は、朝のつどいとき、五分前行動ができずに、みんなに迷わくをかけた。時間や規則を守らないと、みんなをいやな気持ちにさせることに気づきました。今回の集団宿泊教室で学んだことを、これからの学校生活にいかしていきます。